

2023 年 8 月 28 日

整形外科に通院中あるいは通院されたことがある患者さんへ

当診療科では、下記の医学系研究に参加しております。この研究は、通常の診療または過去に実施した治療で得られた情報(以下、医療情報という。)を用いて行います。

この掲示によるお知らせの後、医療情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

医療情報の利用停止のほか、この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、「⑤ お問い合わせ先」へご連絡ください。

研究名： 日本における野球選手の上腕骨小頭離断性骨軟骨炎に対する手術治療の現状調査(第2報)

研究実施期間： 2023 年 5 月 1 日 ～ 西暦 2026 年 12 月 31 日

國學院大學 倫理審査委員会承認番号: R05 第 2 号

(承認日 2023 年 5 月 15 日)

徳島大学 倫理審査委員会承認番号:4413

① 対象となる患者さん

【研究の目的】

野球選手の肘疾患の治療にあたる医師の背景と個々の治療方針、実際の手術症例の内容と症例数を全国的に調査することで、現在の日本における野球選手の肘疾患に対する治療の実態を研究すること

【対象】

2020年1月から2022年12月の3年間に当院で上記疾患にて手術治療を受けた患者さん

【方法】

セキュリティー対策をしている WEB 調査票に主治医が下記データを入力する。集積されたデータは、入力先、個人を特定できないよう処理し研究に用います。データ保管は、情報管理担当者が暗証番号付き外付けハードディスクを、鍵付き棚で保管し、研究終了後一定期間保管後に消去いたします。

【結果】

日本野球機構(NPB) や全日本野球協会(BFJ)のホームページ上で情報共有され、誰もが確認できる予定です。医学界へは、学会発表と論文投稿で、医療従事者へ情報共有されます。

② 利用する臨床情報

【提供データ】

①手術時期(○年○月)、②年齢、③性別、④野球のカテゴリー、⑤野球の球種、⑥ポジション、⑦打球側、⑧手術側、⑨損傷程度、⑩術式

(氏名、生年月日、住所、連絡先、学校名、チーム名などは含みません)

※患者さん個人が特定できる情報は研究には利用しません。また、研究データ上にも残りませんので、本研究から患者さんの個人情報が出ることはありません。なお、研究の成果を公表するときにおいても個人情報が漏出することはありませんので、患者さんに危険や不利益が生じることはありません。

③ 誰が使用するか

研究

研究実施機関の名称: 日本野球協議会オペレーション委員会医科学部会

研究代表者氏名: 富田 一誠(日本野球協議会オペレーション委員会医科学部会、國學院大學)

研究責任者氏名: 黒川 大介 (JCHO 仙台病院) 利用する者の範囲

氏名: 佐々木 規博; 青森市民病院

高橋 啓: 慶友整形外科病院

長澤 誠: 宮崎大学

横山 賢二: 徳島大学

加古 明美: 日本野球機構

青山 ユキ: 日本野球機構

妻木 彩奈: 日本野球機構

④ 研究への利用をやめてほしい場合

患者さんはいつでも、この研究にあなた自身の医療情報を使用しないよう求めることができます。医療情報の使用を認めなかったとしても、患者さんに不利益が生じることはありません。申し出をされる場合は本人又は代理人の方より、下記の連絡先までお問い合わせください。

ただし、使用停止を求めた時点で、研究結果が論文などで公開されていた場合には、完全に医療情報の使用を停止できないことがあります。

⑤ 問い合わせ先

臨床情報利用の停止、そのほか質問したいことなどがありましたら、下記の担当者までご連絡ください。

徳島大学 運動機能外科学

〒 770-8503 徳島市蔵本町 3 丁目 18-15

連絡先: TEL088-631-7240 Fax 088-633-0178

E-mail: kyokoyama@tokushima-u.ac.jp

担当者: 横山賢二